

MIC Worship Service – 2024.08.04
Series: The Questions Jesus Asked
Title: "Are You Betraying the Son of Man with a Kiss?"
Text: Luke 22:48, NIV

MIC 礼拝 - 2024.08.04

シリーズ：イエスが投げかけた質問

「口づけで、人の子を裏切ろうとするのか」

聖書箇所：ルカによる福音書 22 章 48-52 節

⁴⁷ While he [Jesus] was still speaking a crowd came up, and the man who was called Judas, one of the Twelve, was leading them. He approached Jesus to kiss him, ⁴⁸ but Jesus asked him, ***"Judas, are you betraying the Son of Man with a kiss?"***

⁴⁹ When Jesus' followers saw what was going to happen, they said, *"Lord, should we strike with our swords?"* ⁵⁰ And one of them struck the servant of the high priest, cutting off his right ear.

⁵¹ But Jesus answered, ***"No more of this!"*** And he touched the man's ear and healed him.

⁵² Then Jesus said to the chief priests, the officers of the temple guard, and the elders, who had come for him, ***"Am I leading a rebellion, that you have come with swords and clubs? ⁵³ Every day I was with you in the temple courts, and you did not lay a hand on me. But this is your hour—when darkness reigns."***

47 イエスがまだ話をしておられるとき、群集がやって来た。十二弟子のひとりで、ユダという者が、先頭に立っていた。ユダはイエスに口づけしようとして、みもとに近づいた。

48 だが、イエスは彼に、「ユダ。口づけで、人の子を裏切ろうとするのか」と言われた。

49 イエスの回りにいた者たちは、事の成り行きを見て、「主よ。剣で撃ちましょうか」と言った。50 そしてそのうちのある者が、大祭司のしもべに撃ってかかり、その右の耳を切り落とした。

51 するとイエスは、「やめなさい。それまで」と言われた。そして、耳にさわって彼をいやされた。

52 そして押しかけて来た祭司長、宮の守衛長、長老たちに言われた。「まるで強盗にでも向かうように、剣や棒を持ってやって来たのですか。53 あなたがたは、わたしが毎日宮でいっしょにいる間は、わたしに手出しもしなかった。しかし、今はあなたがたの時です。暗やみの力です。」

Introduction

Betrayal is one of the most painful experiences one can endure, and in the Gospels, the betrayal of Jesus by Judas is particularly heartbreaking. Judas' act of betrayal, signified by a kiss, serves as a powerful reminder of the gravity of disloyalty and the deep wounds it can inflict. This sermon

will explore the significance of Judas' betrayal, its implications for our relationship with Christ, and how we can apply its lessons in our lives.

人が耐えなければならない辛い体験のひとつに**裏切り**があります。福音書の中では、特に、ユダがイエスを裏切ったことが私たちの心を痛めます。『口づけ』として表現されているユダの裏切り行為は、不誠実であることの甚大さと、裏切りという行為は私たちに深い傷を与えるということを強く思い起こさせます。今日の説教では、ユダの裏切りの意味、その裏切りがキリストと私たちの関係にどの様に関わってくるのか、そして私たちの人生にその教訓をどのように生かすことができるのかを探っていきたいと思います。

I. Betrayal is a manifestation of a divided heart.

ではまず、裏切りとはどういうものかについて考えていきましょう。裏切りとは、（離れて）分かれてしまった心の現れなのです。

I. 裏切りとは、（離れて）分かれてしまった心の現れである

A. Judas' divided heart. Judas Iscariot was one of the twelve (12) disciples, yet his heart was not wholly devoted to Jesus. He was swayed by greed and disillusionment.

A. ユダの（離れて）分かれてしまった心

イスカリオテのユダは十二弟子の一人でしたが、彼の心は完全にイエスに捧げられていたわけではありませんでした。彼の心は貪欲で幻滅した気持ちで揺れていたのです。

John 12:4~6 – ⁴ But one of his disciples, **Judas Iscariot**, who was later to betray him, objected, ⁵ “Why wasn’t this perfume sold and the money given to the poor? It was worth a year’s wages.” ⁶ He did not say this because he cared about the poor but because **he was a thief**; as keeper of the money bag, **he used to help himself to what was put into it**.

ヨハネの福音書 12章4-6節—4ところが、弟子のひとりで、イエスを裏切ろうとしている**イスカリオテ・ユダ**が言った。5「なぜ、この香油を三百デナリに売って、貧しい人々に施さなかったのか。」6しかしこう言ったのは、彼が貧しい人々のことを心にかけていたからではなく、**彼は盗人であって、金入れを預かっていたが、その中に収められたものを、いつも盗んでいた**からである。

Judas' betrayal illustrates the danger of a divided heart and the instability it brings.

ユダの裏切りは、キリストから離れて分かれてしまった心の危険性と、それがもたらす不安定さを物語っています。

Matthew 26:14~16 – ¹⁴ Then one of the Twelve—the one called **Judas Iscariot**—went to the chief priests ¹⁵ and asked, “**What are you willing to give me if I deliver him over to you?**” So they counted out for him **thirty pieces of silver**. ¹⁶ From then on Judas watched for an opportunity to hand him over.

マタイの福音書 26章14-16節—14 そのとき、十二弟子のひとりで、イスカリオテ・ユダという者が、祭司長たちのところへ行って、15 こう言った。「**彼をあなたがたに売るとしたら、いったいいくらくれますか。**」すると、彼らは**銀貨三十枚**を彼に支払った。16 そのときから、彼はイエスを引き渡す機会をねらっていた。

Matthew 6:24 - *No one can serve two masters. Either you will hate the one and love the other, or you will be devoted to the one and despise the other. **You cannot serve both God and money.***

マタイの福音書 6章24節—24 だれも、ふたりの主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛したり、一方を重んじて他方を軽んじたりするからです。**あなたがたは神にも仕え、また富にも仕えるということはできません。**

B. Old Testament parallel. Ahithophel's betrayal of David (2 Samuel 15~17). Like Judas, Ahithophel was a trusted advisor who turned against his master, leading to his own tragic end.

では次に、旧約聖書に書かれている裏切りについてみていきましょう。

B. 旧約聖書に記されている裏切り

旧約聖書には、ダビデに対するアヒトフェルの裏切り（サムエル記下 15~17 章）のことが書かれています。ユダのように、アヒトフェルは信頼できる助言者でしたが、主人に背き、悲劇的な最期を遂げました。

ILLUSTRATION: William Tyndale, first translated the Bible from Hebrew and Greek into English, making a Bible for the common people. **In 1535 he was betrayed by a friend**, taken prisoner to the castle of Vilford, and continued to work on his translation. He was unable to finish his work because he was sentenced to die a heretic's death: Strangulation and burning at the stake. On October 6, 1536 he cried out his last words.

ウィリアム・ティンダルは、初めて聖書をヘブライ語とギリシャ語から英語に訳し、民間の人々のために聖書を翻訳した人物です。**1535年、彼は友人に裏切られ**、ビルボールデ城に囚われの身となってしまいましたが、そんな渦中でも彼は翻訳作業を続けました。しかしついに、異端者であるとして彼は死刑を宣告されてしまい、聖書の翻訳という仕事を終えることはできませんでした。ウィリアムは絞殺と火あぶりの刑にかけられたのでした。そして 1536 年 10 月 6 日、彼は最後の言葉を叫びこの世を去りました。

APPLICATION: Examine your heart for divided loyalties. Reflect on areas where your heart may be divided. Are there aspects of your life where you are not fully committed to Christ? Confess these to God and seek to align your heart wholly with His will.

あなたの忠誠心が神から離れて（分かれて）しまっていないか、自分の心を探ってみてください。あなたの心が神から離れて（分かれて）しまっているところはどこなのか、振り返ってみて

ください。あなたの人生の中で、キリストに完全に捧げていないところはないでしょうか？そのことを神に告白し、あなたの心を神のみこころと完全に一致させるように努めてください。

James 1:8 - *A double-minded man, unstable in all his ways.*

ヤコブの手紙 1 章 8 節—8 そうというのは、二心のある人で、その歩む道のすべてに安定を欠いた人です。

Psalms 139:23-24 - *23 Search me, God, and know my heart; test me and know my anxious thoughts. 24 See if there is any offensive way in me, and lead me in the way everlasting.*

詩篇 139 篇 23-24 節—23 神よ。私を探り、私の心を知ってください。私を調べ、私の思い煩いを知ってください。24 私のうちに傷のついた道があるか、ないかを見て、私をとこしえの道に導いてください。

II. Even in betrayal, Jesus offers a path to redemption.

では次に、裏切りがキリストと私たちの関係にどの様に関わるのかをみていきましょう。

『イエスは、たとえ裏切られても、私たちに贖罪への道を与えてくれる』のです。

II. イエスは、たとえ裏切られても贖罪への道を与えてくれる

A. Jesus' response to Judas. Despite knowing Judas would betray Him, Jesus still called him **"friend"** (Matthew 26:50) and **washed his feet** (John 13:1-5). Jesus' actions demonstrate His unwavering love and the possibility of forgiveness.

『ユダに対するイエスの応え』はどうだったのでしょうか。

A. ユダに対するイエスの応え

ユダが裏切ることを知っていたにもかかわらず、イエスはユダを「友」と呼び（マタイ 26:50）、**彼の足を洗いました**（ヨハネ 13:1-5）。その様なイエスの行動は、『揺るぎない愛』と『赦し』を示しています。

B. Peter's denial of Jesus. Peter, like Judas, betrayed Jesus, but unlike Judas, he repented and was restored. This highlights the redemptive power of repentance.

では、『ペテロに対するイエスの応え』はどうだったのでしょうか。

B. ペテロはイエスを否定した

ペテロはユダのようにイエスを裏切りましたが、ユダとは異なり、ペテロは悔い改めて関係を修復しました。このことは、悔い改めることによる贖いの力を強調してくれています。

Luke 22:61~62 – ⁶¹ The Lord turned and looked straight at Peter. Then Peter remembered the word the Lord had spoken to him: “*Before the rooster crows today, you will disown me three times.*” ⁶² And he went outside and wept bitterly.

ルカの福音書 22章 61-62節—⁶¹ 主が振り向いてペテロを見つめられた。ペテロは、「きょう、鶏が鳴くまでに、あなたは、三度わたしを知らないと言う」と言われた主のおことばを思い出した。⁶² 彼は、外に出て、激しく泣いた。

C. Old Testament parallel. Joseph forgiving his brothers (Genesis 50:15~21). Despite their betrayal, Joseph chose forgiveness and reconciliation, reflecting God's heart for restoration.

次に、『旧約聖書の中に書かれている裏切り』についてみてみましょう。

C. 旧約聖書の中に書かれている裏切り

ヨセフは兄弟たちを赦しました（創世記 50:15~21）。兄弟たちの裏切りにもかかわらず、ヨセフが赦しと和解を選んだことは、関係を修復したいという神の心を映し出しています。

APPLICATION: Embrace Jesus' offer of redemption. If you have strayed or betrayed Jesus in any way, know that He offers forgiveness and restoration. Like Peter, turn back to Him with a repentant heart and experience His grace.

イエスが贖いを申し出てくださいっているのなら、それを受け入れましょう。もしあなたが迷ったり、イエスを裏切ったりしたことがあるなら、『イエスは赦しを与えてくれて、関係を修復してくれる』ことを知ってください。ペテロのように、悔い改めた心でイエスに立ち戻り、イエスの恵みを経験しようではありませんか。

1 John 1:9 - *If we confess our sins, he is faithful and just and will forgive us our sins and purify us from all unrighteousness.*

ヨハネの手紙 第一 1章 9節—⁹ もし、私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。

D. If you have been betrayed by someone, the Bible offers wisdom and comfort to help you navigate through the pain and find a path to healing. Here are some principles:

最後に、『この世での裏切り』について考えてみましょう。

D. もしあなたが誰かに裏切られたなら

聖書は私たちに、裏切られた痛みを乗り越え、癒しへの道を見出すための知恵と慰めを与えてくれます。

そこで、裏切りへの対処法がいくつかありますので、今からお話しします。

Principles for Dealing with Betrayal:

裏切りへの対処の原則：

1. **Acknowledge your pain.** It is important to acknowledge the hurt and pain caused by the betrayal. Bottling up emotions can lead to bitterness and resentment. Psalm 55:12~14 captures the deep pain of being betrayed by a close friend.

第一に、裏切りに対処するためには、『自分の痛みを認める』ことから始めましょう。

1. 自分の痛みを認める

まず、裏切りによって生じた傷や痛みを自分が認めることが大切です。感情を溜め込むと、恨みや辛みを生むことになります。詩篇 55 篇 12~14 節には、親しい友人に裏切られたときの深い痛みが次の様に表現されています。

Psalm 55:12~14 - If an enemy were insulting me, I could endure it; if a foe were rising against me, I could hide. **But it is you, a man like myself, my companion, my close friend, with whom I once enjoyed sweet fellowship at the house of God, as we walked about among the worshipers.**

詩篇 55 篇 12-14 節—12 まことに、私をそしめる者が敵ではありません。それなら私は忍べたでしょう。私に向かって高ぶる者が私を憎む者ではありません。それなら私は、彼から身を隠したでしょう。13 そうではなくて、おまえが。私の同輩、私の友、私の親友のおまえが。14 私たちは、いっしょに仲良く語り合い、神の家に群れといっしょに歩いて行ったのに。

2. **Seek God's comfort.** Turn to God in prayer and seek His comfort and guidance.

第二に、裏切りに対処するためには『神の慰めを求める』ことが大切です。

2. 神の慰めを求める

祈り、神の元に返り、神の慰めと導きを求めてください。

Psalm 34:18 - The Lord is close to the brokenhearted and saves those who are crushed in spirit.

詩篇 34 篇 18 節—18 主は心の打ち砕かれた者の近くにおられ、霊の砕かれた者を救われる。

3. **Choose to forgive.** Forgiveness is a key step in healing. While it doesn't excuse the betrayal, it releases you from the burden of bitterness. Ephesians 4:31~32 encourages us to forgive as Christ forgave us.

第三に、裏切りに対処するためには、自身が『赦すという選択肢をとる』ことが大切です。

3. 赦すという選択肢をとる

『赦す』ということは、『癒し』への重要なステップです。どうせ赦すのだから裏切ってもいいというわけではありませんが、赦すことで私たちは、恨みという重荷から解放されます。エペソ人への手紙 4 章 31~32 節では、キリストが私たちを赦してくださったように、私たちも赦すように勧められています。

Ephesians 4:31~32 - Get rid of all bitterness, rage and anger, brawling and slander, along with every form of malice. Be kind and compassionate to one another, **forgiving each other, just as in Christ God forgave you.**

エペソ人への手紙 4 章 3 1 - 3 2 節—31 無慈悲、憤り、怒り、叫び、そしりなどを、いっさいの悪意とともに、みな捨て去りなさい。32 お互いに親切にし、心の優しい人となり、**神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。**

4. **Trust God's justice.** Leave room for God's justice and refrain from seeking revenge. Romans 12:19 reminds us that vengeance belongs to the Lord.

第四に、裏切りに対処するためには、『神の正義を信じる』ことが大切です。

4. 神の正義を信じる

復讐することにばかり気を取られずに、神の正義のことを思い起こしましょう。ローマ人への手紙 12 章 19 節には、復讐は主のものであることを私たちに教えてくれています。

Romans 12:19 - ***Do not take revenge, my dear friends, but leave room for God's wrath, for it is written: "It is mine to avenge; I will repay," says the Lord.***

ローマ人への手紙 12 章 19 節—19 愛する人たち。自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。それは、こう書いてあるからです。「復讐はわたしのすることである。わたしが報いをする、と主は言われる。」

5. **Seek support.** Lean on trusted friends, family, or a faith community for support. Sharing your burden can provide comfort and perspective.

第五に、裏切りに対処するためには、『助け（サポート）を求める』ことが大切です。

5. 助け（サポート）を求める

信頼できる友人、家族、あるいは信仰をもつ仲間たちに支援を求めることが大切です。重荷を分かち合うことで、慰めと展望（解決策）が得られます。

6. **Reflect on Jesus' example.** Jesus experienced betrayal by Judas, one of His closest disciples. Yet, He responded with love and forgiveness. Reflecting on Jesus' example can inspire us to respond with grace and compassion.

最後に、裏切りに対処するためには、『イエスが示してくれた模範を振り返る』ことが大切です。

6. イエスが示してくれた模範を振り返る

イエスは、最も親しかった弟子の一人であるユダに裏切られるという経験をされました。しかし、イエスは愛と赦しをもって裏切りに対応されたのです。その様にイエスが示してくれた模範を振り返ると、私たちが裏切りに対して恵みと憐れみを持って対応するようにと教えてくれていることがわかります。

III. Our actions should align with our professed loyalty to Christ.

ですから私たちは裏切りという行為から、『私たちがとる行動には、キリストへの忠誠心が現れていなければならない』ということを知り、教訓にすることができます。

III. 私たちがとる行動には、キリストへの忠誠心が現れていなければならない

A. Judas' kiss. The kiss, a sign of affection, was used as a tool of betrayal. This act of hypocrisy underscores the importance of integrity in our relationship with Christ.

では、『ユダの口づけ』にはキリストへの忠誠心が現れているのでしょうか？

A. ユダの口づけ

愛情のしるしである『口づけ』が、裏切りの道具として用いられてしまいました。このような偽善行為をみることによって、キリストとの関係において誠実さがいかに大切であるかがわかります。

Matthew 7:21~23 – ²¹ **“Not everyone who says to me, ‘Lord, Lord,’ will enter the kingdom of heaven, but only the one who does the will of my Father who is in heaven.** ²² **Many will say to me on that day, ‘Lord, Lord, did we not prophesy in your name and in your name drive out demons and in your name perform many miracles?’** ²³ **Then I will tell them plainly, ‘I never knew you. Away from me, you evildoers!’**

マタイの福音書 7 章 21 – 23 節—**21 わたしに向かって、『主よ、主よ』と言う者がみな天の御国に入るのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行う者が入るのです。22 その日には、大ぜいの者がわたしに言うでしょう。『主よ。主よ。私たちはあなたの名によって預言をし、あなたの名によって悪霊を追い出し、あなたの名によって奇蹟をたくさん行ったではありませんか。』23 しかし、その時、わたしは彼らにこう宣告します。『わたしはあなたがたを全然知らない。不法をなす者ども。わたしから離れて行け。』**

Our loyalty to Christ must be demonstrated through our actions, not just our words.

キリストへの忠誠は、言葉だけでなく、行動を通して示されなければならないのです。

B. Old Testament parallel. Saul's disobedience (1 Samuel 15). Saul professed loyalty to God but acted in disobedience, leading to his downfall. This serves as a cautionary tale about the consequences of actions that contradict professed faith.

では、旧約聖書の中では、キリストへの忠誠についてどのように書かれているのでしょうか？

B. 旧約聖書に書かれているキリストへの忠誠

旧約聖書には、サウルの不従順（サムエル記上 15 章）のことが書かれています。サウルは神への忠誠を公言したにもかかわらず不従順な行動を取り、破滅に至ってしまいました。サウルの話は、信仰を公言したのに、信仰と矛盾した行動をとった結果についての戒めとなっています。

1 Samuel 15:22~23 - ²² **But [the prophet] Samuel replied: “Does the Lord delight in burnt offerings and sacrifices as much as in obeying the Lord? To obey is better than sacrifice, and to heed is better than the fat of rams.** ²³ **For rebellion is like the sin of divination, and arrogance like the evil of idolatry. Because you have rejected the word of the Lord, he has rejected you as king.”**

サムエル記 第一 15章22-23節—22するとサムエルは言った。「主は主の御声に聞き従うことほどに、全焼のいけにえや、その他のいけにえを喜ばれるだろうか。見よ。聞き従うことは、いけにえにまさり、耳を傾けることは、雄羊の脂肪にまさる。23まことに、そむくことは占いの罪、従わないことは偶像礼拝の罪だ。あなたが主のことばを退けたので、主もあなたを王位から退けた。」

APPLICATION: Live out your loyalty to Christ in actions. Ensure that your actions reflect your professed faith in Jesus. Live with integrity, demonstrating your commitment to Him in every aspect of your life.

皆さん、**キリストへの忠誠を行動に表してください**。そして、あなたの行動がイエスへの信仰をあらわしているかどうか確かめてください。生活のあらゆる面でキリストへの献身を示し、誠実に生きましょう。

Proverbs 20:6 - *Many claim to have unfailing love, **but a faithful person who can find?***

箴言 20章6節—6多くの人は自分の親切を吹聴する。しかし、だれが忠実な人を見つけえよう。

Psalms 31:23, NLT - *Love the Lord, all you godly ones! For **the Lord protects those who are loyal to him**, but he harshly punishes the arrogant.*

詩篇 31篇23節—23すべて、主の聖徒たちよ。主を愛しまつれ。**主は誠実な者を保たれるが、高ぶる者には、きびしく報いをされる。**

James 2:17 - *In the same way, faith by itself, if it is not accompanied by action, is dead.*

ヤコブの手紙 2章17節—17それと同じように、信仰も、もし行いがなかったなら、それだけでは死んだものです。

Conclusion

Judas' betrayal, marked by a kiss, is a sobering reminder of the pain of disloyalty and the importance of wholehearted devotion to Christ. As we reflect on this event, **let us examine our own hearts, embrace Jesus' offer of redemption, and ensure that our actions align with our professed loyalty to Him.** In doing so, we honor the One who, despite being betrayed, remains steadfast in His love for us.

口づけとして表現されたユダの裏切りは、私たちに不誠実であることの痛みと、心からキリストに献身することの重要性を痛切に思い起こさせてくれます。この出来事を振り返りながら、**私たちは自分の心を探り、イエスの贖いの申し出を受け入れ、自分の行動がイエスへの忠誠の誓いを表しているのかどうかを確かめましょう**。そうすることで、たとえ裏切られても揺るぎない愛をいつも私たちに与えてくださるお方を称えることができるのです。

Deuteronomy 7:9 - *Know therefore that the Lord your God is God; he is the faithful God, keeping his covenant of love to a thousand generations of those who love him and keep his commandments.*

申命記 7章9節—9 あなたは知っているのだ。あなたの神、主だけが神であり、誠実な神である。主を愛し、主の命令を守る者には恵みの契約を千代までも守られるが